

建設環境委員会

委員会の審査から

今定例会の常任委員会では、本会議から付託された議案及び陳情と継続審査となっていた請願・陳情の審査が六月八日、九日、一〇日の三日間、建設環境・市民厚生・総務文教委員会の順で行われました。

六月一四日委員会が開催され、四件の議案について審査し、原案どおり可決されました。また請願・陳情各一件については継続審査となりました。

◎福生市地域新エネルギー詳細ビジョン策定委員会案例
問 昨年一二月策定の新エネルギービジョンと、今回の新エネルギー詳細ビジョンの違いは何か。
答 新エネルギービジョンを受けて、より具体的に効率化を図って作成するものが新エネルギー詳細ビジョンである。また、新エネルギーとは太陽光・太陽熱・天然ガスのコ...

問 東福保育園からの申し出のある横断歩道の件は、原ヶ谷戸緑地整備の中で検討するにあつたが、検討しているのか。
答 昨年一二月に福生警察が現場を確認したが、従来の横断歩道と近距離にあり、現時点では困難との話であった。



▲子ども家庭支援センターを視察



▲市道の廃止路線を視察

市民厚生委員会
六月一五日に開催し委員会に先立ち、七月一日にオープンする子ども家庭支援センターの視察の後、議案三件と陳情の審査を行いました。

◎福生市福祉センター条例の一部を改正する条例
現在、福生市社会福祉協議会に管理を委託している福祉センターに指定管理者制度(注一)を導入するための条例改正で、委員から、今後どのような手続きで指定管理者をどのように選んでいくのかとの質疑がされました。

◎平成一七年度福生市老人保健医療特別会計補正予算(第一号)
候補者を選定し議会の議決を経て決めていく予定であり、福祉センターについては、平成一七年一二月の議会で提案し、平成一八年四月から指定管理者制度に移行する予定であるとの答弁がありました。

総務文教委員会
委員改選後の初めての委員会が六月一六日に開かれました。付託された議案六件はすべて原案のとおり可決・同意されました。

生市で予算執行していたが、一七年四月一日以降は東京都が執行することになったための減額補正である。
◎市道路線の廃止について
委員会冒頭に廃止路線の現地視察を行いました。審査にあたっては質疑はありませんでした。

審議した議案と主な質疑応答の内容を御紹介いたします。
◎福生市印鑑条例の一部を改正する条例
印鑑証明書交付申請書に記載していた男女別の欄を削除するための条例改正で、委員から、印鑑証明書の年間発行件数の質疑があり、理事者から一六年度の申請件数は、全体では三万五〇六〇件でうち、印鑑証明が三万九二五件で印鑑登録が三二三四件であるとの答弁がありました。

候補者を選定し議会の議決を経て決めていく予定であり、福祉センターについては、平成一七年一二月の議会で提案し、平成一八年四月から指定管理者制度に移行する予定であるとの答弁がありました。

委員改選後の初めての委員会が六月一六日に開かれました。付託された議案六件はすべて原案のとおり可決・同意されました。